

## 2017年5月30日 バイテク情報普及会 セミナー 講演者プロフィール



### Dr. Rhodora Romero-Aldemita (ロードラ・ロメロ・アルデミタ博士)

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) シニアプログラムオフィサー

1988年フィリピン大学ロスバニョス校において理学(農学)修士課程終了。1996年パデュー大学にて植物学の博士号を取得し、2003～2005年ドイツのアルベルト・ルートヴィヒ大学フライブルク校の博士研究員。国際稲研究所 (IRRI) やフィリピン稲作研究所を経て現職。現在はフィリピン農務省バイオテクノロジープログラムオフィス応用バイオテクノロジー委員会の技術顧問を務めている。また、ISI ジャーナル『the Phil Journal of Crop Science』の編集長や複数の大学の客員教授としても活躍中。これまで遺伝子組換え技術を用いた害虫抵抗性作物ならびにベータカロテン強化米の研究や、バイオテクノロジーについての科学コミュニケーション活動に力を注いできた。発表した研究論文の数は30に及び、ベストペーパー・ポスター賞をも獲得している。農業バイオテクノロジーについての学術講演者としてはフィリピンでトップクラスであり、バイオテクノロジー関連の研究会および研修会を数多く主催してきた。1997年に「植物学界における優秀若手科学者10人」、また1998年には「国家の事業において優れた功績を残した女性10人」に選出される。他にも、フィリピン国立科学技術アカデミーおよび第三世界科学アカデミーによる科学賞の植物学者部門賞など、著名な賞をいくつも受賞している。



### 富田 房男 (とみた・ふさお)氏

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 日本代表  
日本バイオテクノロジー情報センター代表  
有限会社 A-HITBio 代表取締役社長

1962年、北海道大学農学部農芸化学科卒業。同年、協和発酵工業(株)入社。1968年、カナダ国マックマスター大学大学院分子生物学博士課程修了。協和発酵工業(株)生物研究所所長、筑波研究所所長などを経て、1989年に北海道大学教授。副学長、先端科学技術共同研究センター長などを歴任後、名誉教授。日本農芸化学会、日本生物工学会、日本微生物生態学会など、多くの微生物及び食品関連学会の大会長、理事、監事、評議員を務め、現職。

### 国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) の概要

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) は、国際的非営利慈善団体で、公的機関と私的機関が共同スポンサーとなっている。バイオテク作物に関する知識を国際社会で共有し、農業で生計を立てる資源に乏しい発展途上国の農業生産者に対し、バイオテクノロジーの利用に協力して、飢餓と貧困を解決するべく活動している。ISAAA の報告書で発表された統計は、政府機関や公的ならびに私的セクターのその他機関を含む、幅広い情報源からの統合データベースに基づいており、科学雑誌や国際報道機関で広く引用されている。